

# 附属中学一・二学年保護者会 & 懇談会

6月15日(土)午後2時より、附属中学校第一・二学年の保護者会と後援会主催の懇談会が開催されました。

## ■第一学年保護者会

於 一階会議室

一学年の保護者会には、107名の保護者が参加しました。

保護者会では、大井校長先生から、体育祭や林間学校を通して互いの友情を高め、チーム両国の一員として成長していく子どもたちへの期待など全般にわたるお話をいただきました。

次に丹伊田先生より、7月に予定されている林間学校の目的や内容について、現地の様子を写したスライドや昨年の林間学校の話などを交えながら説明がありました。

杉本先生からは、携帯電話などで利用者が増加しているLINE(ライン)の使用について、友達との便利な連絡手段である一方で、友達間のトラブルや長時間利用による学校生活への悪影響などのリスクもあることなどお話がありました。



大井校長先生のお話



学年主任の武田先生のお話

学年主任の武田先生からは、学年概況についてお話がありました。体育祭や中間考査を通じて、子どもたちの相互理解が進み人間関係が確立されていく時期であり、仲間としての絆が強くなっていく一方で、子どもたちの間でトラブルも発生しやすくなるので、家庭と学校で連携していくことが重要であるとお話がありました。また現在、先生方と子どもたちで行っている学習相談の様子や、夏休み前半に予定されている三者面談、夏休み最終週に予定されている夏期講習についてお話がありました。

## ■第一学年懇談会

於 各クラス

各クラスにおいて懇談会が行われました。



一組 担任:武田先生 37名参加

武田先生からは、入学した時からの子どもたちの様子についてお話がありました。現在はお互いを認め合える様子もうかがえ、とてもいい状況とお話もありました。その後グループごとに分かれた懇談では、副担任の黒澤先生にもご参加いただき、和気あいあいいろいろなお話ができ親睦が深まりました。



二組 担任:丹伊田先生 38名参加

丹伊田先生からは、先日行われた体育祭での子どもたちの様子や朝の学活の様子などお話がありました。その後、班ごとに分かれ、副担任の来栖先生にもご参加いただき、子どもが家庭で話している学校の様子などの情報を交換し、保護者同士の有意義な交流の場となりました。



三組 担任:杉本先生 34名参加

杉本先生からは子どもたちの普段の様子や学習面談のお話に加え保護者から関心の高いLINEについて、副担任の小林先生からは団結を強めながら体育祭を迎えた子どもたちの様子について、それぞれお話がありました。その後、先生方にも参加いただき、班ごとに保護者同士の懇談となりました。

二学年保護者会には、116名の保護者が参加しました。

保護者会開始前には、先日開催された「体育祭」での子どもたちの活躍をスライドショーで鑑賞しました。

大井校長先生のお話では、両国生として過ごした一年間の成長を讃える言葉があり、また今後は、二年生となって中だるみしがちな学校生活の中で「将来への道すじ」を持って毎日をご過ごせる様に応援していきたいと話されました。

また、両国での3つの宝である「一生懸命な生徒」、「愛情と情熱を持って生徒を支える先生」、「生徒と先生との信頼関係」の話をして下さいました。



大井校長先生のお話

学年主任の杉本先生からは、「二年生となり、先輩としてのエネルギーを感じる。さらに力づけていきたい。」とお話がありました。

その後、この夏の宿泊研修イングリッシュキャンプについて、スライドを交えての説明がありました。宿泊施設の写真や、滞在中のスケジュール説明に、子どもたち以上に興奮を覚えた保護者のみなさんでした。

“男子生徒は、研修前にネクタイを結べるようになること”との課題が出ると、会場内からはどよめきが巻き起こりました。

宿泊研修を目前に、保護者の意識が高まった、有意義な時間となりました。



学年主任の杉本先生から、スライドを交えてのお話

各クラスにおいて懇談会が行われました。



一組 担任:杉本先生 40名参加

杉本先生からは、「イングリッシュキャンプや来年度の研修に向けて、日頃より文化や伝統などに関心を持ち、『日本紹介』のレパトリーを増やしておくように。」とお話がありました。またグループごとの歓談では、副担任の大島先生にもご参加いただき、有意義な時間を過ごせました。



二組 担任:渡邊先生 38名参加

渡邊先生からは、体育祭でクラスの団結力が育まれた事などのお話がありました。また「家庭学習のアドバイス」等、様々な質問や相談にもお答えいただき活発な情報交換の場となりました。

副担任の中西先生からは学校生活を真面目に取り組む子どもたちに対してお褒めの言葉をいただきました。



三組 担任:佐田山先生 38名参加

体育祭やイングリッシュキャンプの話題を中心に、佐田山先生と副担任の東條先生がグループをまわり、日頃の様子をお話下さいました。「一生懸命やる子が馬鹿をみるのは、僕は違うと思う。」と断言して下さいました佐田山先生はとても頼もしかったです。

保護者間でも貴重な情報交換ができ、有意義な時間を過ごせました。